

学校法人 Y I C 学院 Y I C ビューティモード専門学校

令和 4 年 7 月 26 日 (火) 15:00~16:00

出席者：教育課程編成委員 (3 名)

糸賀 進 様：(有)ビューティサロン ニュースタイル代表取締役 相談役

山村 朋之 様：株式会社ライブス 代表取締役

佐竹 章宏 様：山口県美容業生活衛生同業組合 理事長・(有)美髪 ファンタスティック B ヘアー代表

本校教職員

中川 達也 : 校長

田中 秀樹 : 副校長

飯田 直樹 : 事務長

千村 希人 : 教務課長 (リモートにて出席)

大宮 友美子 : 教務課長

金次 郁織 : 書記

1. 校長あいさつ

2. 実績報告

(大宮) 現在の 2 年生の就職活動状況について報告します。

46 名中 25 名内定を頂いています。

内訳：県内 15 名、県外 10 名

美容師 15 名、アイリスト 6 名、ブライダル 2 名、ネイリスト 1 名、エステティシャン 1 名

(田中) 成績状況、就職状況の分かるものを作成するようにしてください。

4. その他 (今後の予定)

(千村) A B E まつ毛エクステンション検定を取り入れる予定です。

授業を組んでいきたいが、材料、検定費用など教材費を考えながらすすめていきます。

また、コース選択授業の組み換えを検討中です。

(中川) まつ毛エクステンションの授業は、学生便覧 9 ページのどこに該当しますか？

(金次) まつ毛エクステンション検定の受けるには、実技 30 コマ、座学 15 コマを受講する必要があります。

実技は美容実習、座学は美容技術理論に該当します。

(中川) 学校関係者評価委員会でも意見が出たが、学生の検定取得よりもまずはあいさつができるように指導しなければならない。個々は素直だが、集団になると流される雰囲気を変えなければいけない。

今行っている検定をもう一度見直して、挨拶・返事ができるように一般教養 I・II で授業に組み込んでいく必要がある。

(山村) 学生のお手本になるような子を学生の中から探して、その子を全体の前で褒めて見本にする。

外部が厳しいことを言い、先生はフォローに回る (相談役に徹する)

そのためには外部講師授業を 1 年次の早いうちから入れる必要がある。

また、我々が Z 世代のことを勉強しなければならない。

最初と最後のあいさつをきちんとしているかも重要です。できたらすぐ褒める！これが必要です。

(山村) カットが嫌いな学生が多いように感じる。カットが苦手だから美容師以外の職に流れる。

もっとカットを面白く楽しく学べるような授業が必要。

ネイル・エステ・メイクは中途採用が多い、新卒採用はほとんどない。

新人を1から教える教育カリキュラムがないところが多い。

美容師は雇用教育型なので、しっかりとした技術をどの店でも学ぶことができる。

この実態を学生は知らないと思うので、もっと教えるべき。

アイリストも市場はまつ毛パーマが7~8割。今はまつ毛エクステンションも需要があるが、5年後にはどうなっているかわからない。

1年生のうちから今現在の就職現状を教えるべきだと思う。